



地域おこし協力隊
Instagram (インスタグラム)
#teshikagram



地域おこし協力隊
facebook (フェイスブック)
https://www.facebook.com/teshikagachiikiokoshi/

日々の活動を
発信中!

毎月第3金曜日に開催!
てしかがコミュニティ
※詳しくは弟子屈町HPをご覧ください。



協力隊の近況を
お知らせします!

第122回 協力隊 通信

福祉活動包括支援員

いきなが えみ こ
生永 絵美子



季節の香り、人とつながる時間

無事に一人コラムの時期も過ぎ、新しい隊員が増えて嬉しい生永です。この夏から秋にかけて、地域の皆さんと五感をひらく体験や学びの場を重ねました。

「身近な薬草探し」では、暮らしの知恵を持ち寄り、足元の自然に目を向けるきっかけが生まれました。植物を通して、参加者同士が会話を交わし、世代を超えた交流も広がりました。

「はじめての香り養生」～夏～では、この季節にしか出会えないフレッシュハーブを使い、香りとともに心と体をリフレッシュする時間となりました。

福祉職向けの「虐待予防研修」では、現場の悩みを共有し合い、支援者自身のケアについても考える時間となりました。

「おさがりどうぞ会」や「てしあみお茶会」では、モノと気持ちが循環する“やさしい場づくり”を継続。通常のお茶会以外にハーブコーディアルのかき氷やディンブルアートなどのイベントも実施。誰でも気軽に参加できるお茶会ですので、「初めてだけど行ってみたいな」という方も大歓迎です。小さなお子さん連れでも安心してお越しください。



↑詳しくは↑
Instagramまで

俵和園では、ボランティアと施設利用者をつなぐ活動を開始。地域の方々が自分の得意を活かせる場が生まれています。

また、4年ぶりの「ハーブdeお茶会」では多くの参加があり、ボランティアや学生による託児も実施。赤ちゃんとのふれあいが初めてという学生にとっても貴重な体験となりました。助産師も参加し、子育ての悩みを分かち合い、ママ同士が自然につながる場となりました。

そして今月は、秋の香りとともに心と体を整える「はじめての香り養生」～秋～を開催します。世界にひとつだけの「香りロールオン」を作りながら一年を振り返り、来年に向けて自分をいたわる時間を過ごしませんか? 詳しくは7ページをご覧ください。



ハーブdeお茶会の様子



人のうごき

【令和7年9月末現在】

- 人口計 6,350 人 (－3)
- 男 3,066 人 (+7)
- 女 3,284 人 (－10)
- 世帯数 3,700 世帯 (+4)

お悔やみ申し上げます

青木 ヒデ子さん (82歳) 高栄2丁目

柏倉 三次郎さん (89歳) 鈴蘭4丁目

佐々木 恵子さん (92歳) 川湯温泉4丁目

佐々木 志郎さん (87歳) 美里3丁目

鈴木 瑞江さん (99歳) 泉2丁目

※お誕生、お悔やみは、9/1～9/30に弟子屈町に届け出をされた方のうち、掲載を希望された方のみ掲載しています。弟子屈町以外に届け出をされた方で掲載を希望される方は、役場環境生活課町民係までご連絡ください。

お誕生おめでとうございます

片瀬 大誠くん 男 (志誠) 字美留和

火事と救急は119番

弟子屈消防署・川湯支署

☎482-2073 ☎483-2216
E-mail teshikaga.fire.119@bird.ocn.ne.jp
kawayufd@smile.ocn.ne.jp

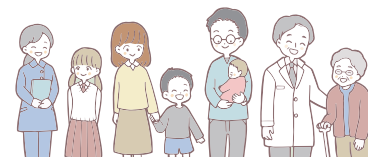
令和7年10月10日までの出動件数

火災 3件
救急 407件
(川湯支署含む)



寄付ありがとうございます

ふるさと納税 13,076件 272,517,100円



【お詫びと訂正】

広報てしかが10月号の「カメラスケッチ広報マンが行く!!」(19ページ)および「寄付ありがとうございます」(24ページ)の中でお名前を誤って掲載してしまいました。お詫びして訂正いたします。

19ページ (正) 小見山大樹さん
(正) 北海道開発局釧路開発建設部(畑山朗部長)
24ページ (正) 藤田利道さん

リチウムイオン電池 出火に注意!!

私たちが使用している電化製品の多くには「リチウムイオン電池」が使用されています。リチウムイオン電池は軽量で寿命が長いことから、スマートフォンやモバイルバッテリーなどに活用され、今や生活に欠かせないものとなっています。しかし、使用後は正しく処分しないと火災の原因となります。リチウムイオン電池から出火させないために、廃棄方法や製品の選び方を確認しましょう!!

リチウムイオン電池の廃棄方法

- ▶ 役場やゴミ処理場に設置の電池回収BOXに廃棄→変形や膨張しているものも可能
- ▶ 廃棄の際は可能であれば電池の容量を残さずに使い切る
- ▶ バッテリーを機器から無理に取り外さず、分解しない
- ▶ 処分について不明な点がある場合には役場環境生活課環境係(☎482-2934)に相談する



リチウムイオン電池の注意点

- ▶ 安全基準を満たしたPSEマーク付きの製品を使用する
- ▶ 充電をしながらの電化製品の使用は、電池が発熱し劣化を早めるため、行わない
- ▶ 強い衝撃を与えない



充電スピードの遅延や異常な発熱、膨張など、バッテリーの劣化を感じたら、なるべく早めに新しいバッテリーに買い替えましょう!! 近年、リチウムイオン電池を原因とした火災が増加しています。これを機会に一度、家庭内で使用方法などについて話し合いをしてみましょう!!